

1. 真珠の種類

アコヤ真珠		アコヤガイから産出される真珠。生産されるサイズは主に2mmから11mm。生産の大半を占めるのは日本であり、他国では僅かではあるが中国、ベトナム、韓国においても生産が行われている。 日本で生産されている真珠のほとんどはこのアコヤ真珠であり、主要生産県は長崎県、愛媛県、三重県。
クロチョウ真珠		クロチョウガイから産出される真珠。生産されるサイズは主に7mmから16mm。生産の大半は仏領ポリネシア（タヒチ）で占められ、クック諸島、ニューカレドニア、日本では沖縄県の石垣島や西表島で生産が行われている。
シロチョウ真珠		シロチョウガイから産出される真珠。生産されるサイズは主に8mmから18mm。主要生産国はオーストラリア、インドネシア、フィリピン。 この他にもマレーシア、ミャンマー、タイでも生産が行われ、日本では鹿児島県奄美大島、沖縄県で生産されている。
淡水真珠		イケチョウガイ、ヒレイケチョウガイから産出される真珠。ほとんどが無核で生産されるため、多様な形状が特徴。 中国が生産の大半を占め、日本では琵琶湖等で生産されている。